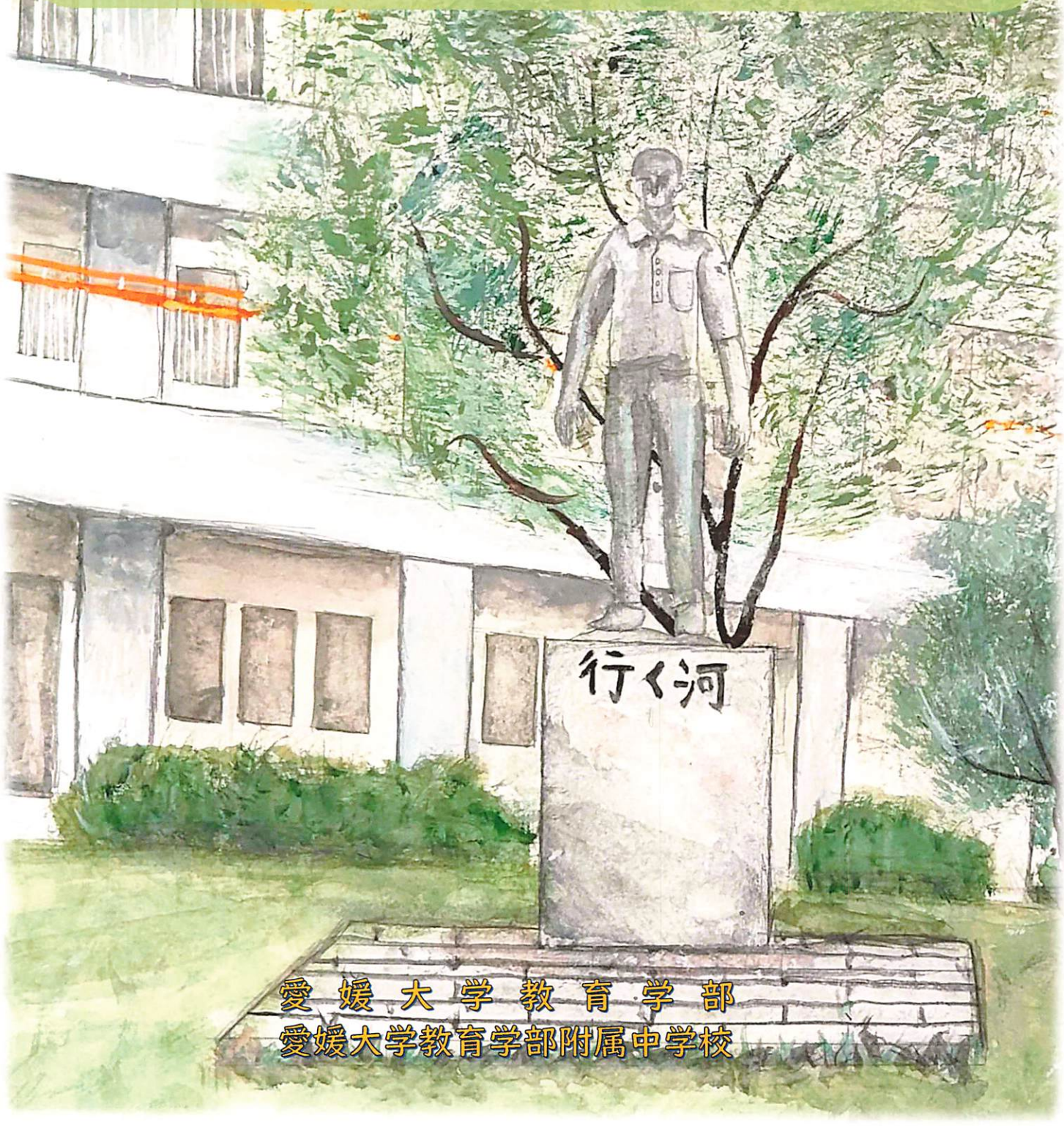
2024 愛媛大学教育学部附属中学校 研究紀要 第73号

エージェンシーを発揮して、変革を起こす力を持った生徒の育成

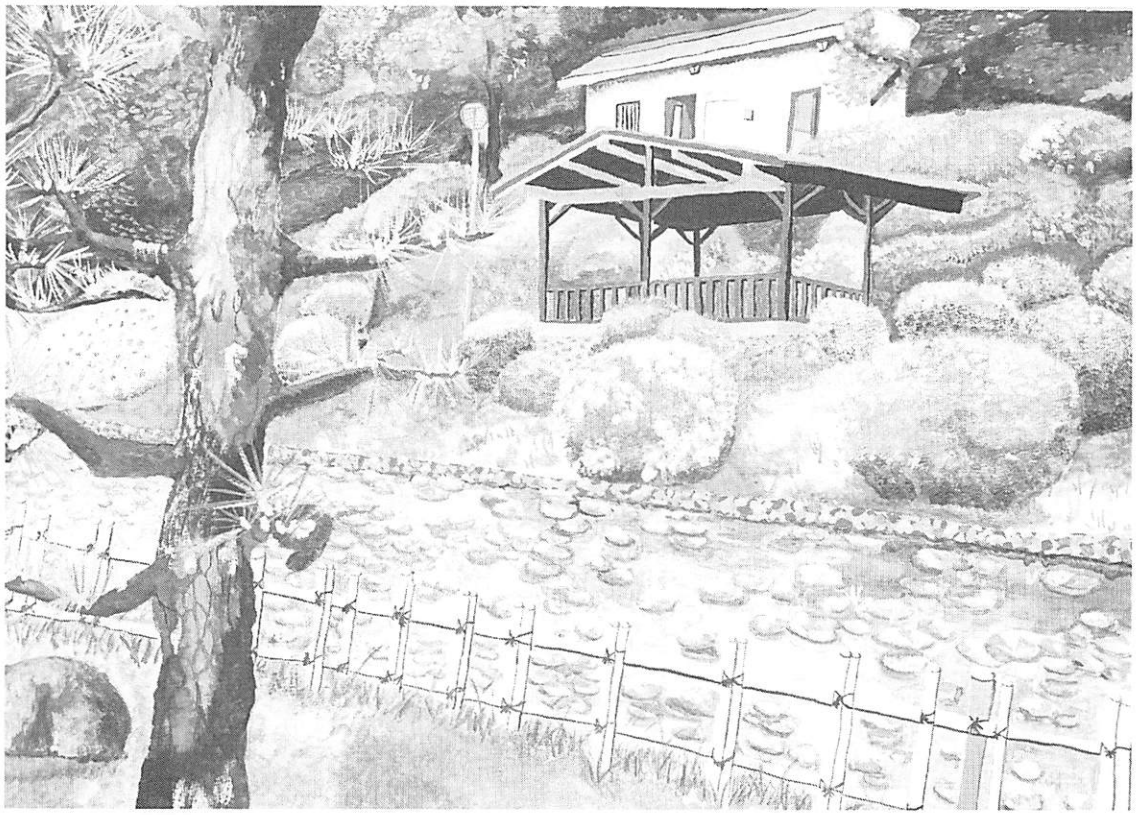
－メタ認知力を育成する指導と評価の探究－

（3か年研究最終年次）



愛媛大学教育学部
愛媛大学教育学部附属中学校

2024　愛媛大学教育学部附属中学校　研究紀要　第 73 号





愛 媛 大 学 教 育 学 部

愛媛大学教育学部附属中学校

あ　い　さ　つ

愛媛大学教育学部附属中学校長　大西　義浩

令和２年度から実施されたGIGAスクール構想により、児童生徒に１人１台のコンピュータ端末が提供され、各学校に高速インターネット環境が整備されました。１人１台の環境を活かすLMS（学習管理システム）も導入され、テクノロジーの力でこれまで不可能だったことが可能になりつつあります。また、ChatGPTに代表される生成AIの普及も教育現場に影響を及ぼし始めています。ここ附属中学校では、LMSのひとつであるロイロノートスクールの導入を先導的に進め、令和４年度には全国初のロイロ認定校となりました。生成AIの活用も全国に先駆けて実践しています。

動画による授業などが可能になった反面、対面で学校に来ないとできないことは何か？AIでできることは人間がやらなくてもよいのか？そもそも人間がやるべきこと、学ぶべきことは何か？など、テクノロジーの発展によって教育の本質的な部分が問われ始めていると言えます。

本校では、目指す生徒像として「人間力の高い真のリーダー」を掲げています。人間の仕事が機械やAIに代わる時代のリーダーには、AIを使いこなす能力も必要です。これまでも、各分野のリーダーと呼ばれる人は自分自身が仕事を行うだけでなく、周囲の人に適切に指示を出し、その結果を判断してきました。これからは、その対象が人間だけではなくAIにも広がります。

愛媛大学教育学部附属学校園では「未来を拓く人材の育成」を共通主題とし、本校では令和４年度から今年度まで「エージェンシーを発揮して、変革を起こす力を持った生徒の育成」を研究主題に掲げ、研究を進めてきました。これまで学校教育において特別活動などで用いられることの多かった「エージェンシー」という考えを、各教科にも適用しようと挑戦的に取り組んできました。また、この２年間は「エージェンシー」を発揮するための基礎として「メタ認知力」を副主題に設定しました。未来を拓き、変革を起こす力を持つには、決まったことを教えられるだけでなく、自ら学ぶ力を身に付けることが重要です。このような力を持つことで、未知の出来事に対して主体的に対応することが可能になると考えています。

これまでの研究を進めていくにあたり、愛媛県教育委員会、松山市教育委員会をはじめとした教育関係者の皆様、愛媛大学教育学部をはじめとする関係各位の御指導・御協力をいただきました。多くの方々の御支援を賜り、第101回愛媛教育研究大会を開催の運びとなりましたことに深く感謝申し上げるとともに、３年間の本校の研究成果を御覧いただき、さらなる御助言を賜りますようお願い申し上げます。

目　次

はじめに　・・・・・・3

第Ⅰ部　基　本　構　想

エージェンシーを発揮して、変革を起こす力を持った生徒の育成
－メタ認知力を育成する指導と評価の探究－　・・・・・・9

第Ⅱ部　教科領域別研究

【言葉による深い学びを通してメタ認知力を育む学習指導と評価の工夫　国語科】　・・・・・・23

【主権者意識を持ち、
よりよい社会や自分の姿を構想する学習展開の工夫　社会科】　・・・・・・39

【見通しを立てて問題発見・解決する生徒が育つ学習指導と評価の工夫　数学科】　・・・・・・55

【科学的根拠に基づき探究する自律型学習者の育成　理科】　・・・・・・71

【生徒が自ら音と音楽の学びを深める指導と評価の工夫
－教える授業から学び合う授業へ－　音楽科】　・・・・・・83

【生徒が見方や感じ方を広げ、
主体的によりよい表現方法を探究する学習展開と評価の工夫　美術科】　・・・・・・91

【豊かなスポーツライフの実現に向けて、
主体的に運動に取り組む生徒の育成　保健体育科】　・・・・・・99

【生活の中の課題を見付け、解決する力の育成　技術・家庭科】　・・・・・・115

【主体的・対話的で深い学びの中で、
エージェンシーを発揮させる指導と評価の工夫　英語科】　・・・・・・131

第Ⅲ部　研　究　の　総　括

最終年次研究のまとめ　・・・・・・147

おわりに　・・・・・・155
研究同人及び愛媛大学研究パートナー　・・・・・・156